

おぎ の やす お
荻野 泰男

市政レポート Vol.59

(納得できる所沢市政を!!) Feb,2017

Yasuo Ogino Tokorozawa Shisei Report



(家庭ごみの収集運搬業務の民間委託拡大へ)

所 沢市議会の平成28年第4回定例会は12月1日から12月27日まで開催され、平成28年度所沢市一般会計補正予算をはじめとする全ての市長提出議案が可決・承認されました。

主な議案の内容としては、**一般廃棄物収集運搬業務委託事業**、**河川・水路維持管理事業**、**橋りょう長寿命化推進事業**などに係る補正予算が計上されたほか、人事院勧告に準拠した市職員の給与や期末手当等の改定、国民健康保険税の賦課限度額の引き上げ、**北中運動場用地の取得**、**米軍通信基地内東西連絡道路の整備着手に伴う市道認定**などに係る議案が提出されました。

その他、組織機構の見直しにより、「上下水道部」が平成29年度から「**上下水道局**」に名称を変更することになりました。また、教育委員会委員として中川奈緒美氏が再任されました。

【一般会計補正予算など 主な議案の概要について】

1. 一般廃棄物収集運搬業務委託事業
(平成29年度債務負担行為限度額 5億9千万円)

●家庭ごみの収集運搬業務については、安定した収集体制を維持するため、「**所沢市家庭ごみ収集運搬業務の委託拡大に向けた計画**」に基づき事業を進めています。

●現在、**市域の40%**を委託により実施していますが、平成29年度については委託の範囲を**15%拡大し、市域全体の55%の地域**において委託収集を実施するため、債務負担行為を設定するものです。なお、今年度から実施している「**古着・古布**」の品目については、29年度も引き続き市域全地区において委託収集により実施します。

●なお、近隣市における委託率については、飯能市、入間市、新座市において**100%**、狭山市が**88%**、川越市が**71%**となっています。



2. 河川・水路維持管理事業 (事業費総額 900万円)

●昨年8月の台風9号の集中豪雨により、水路の氾濫による護岸の崩れ、倒木、土砂の堆積などの被害が多発したことを受け、随時、修繕や清掃等を行いました。

●しかし、被害箇所が多く、今後の被害拡大を防ぐ必要があることから、修繕（三ヶ島1丁目地内ほか計5箇所）および土砂等が堆積した箇所（三ヶ島3丁目地内ほか計7箇所）の清掃を実施するものです。



3. 橋りょう長寿命化修繕事業 (事業費総額 5,350万円)

●本市においては、橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、計画的な点検、診断、修繕によるメンテナンスサイクルを構築して道路の安全性・信頼性を確保するとともに、ライフサイクルコストの縮減を図っていますが、平成26年度の道路法等の改正により、市が管理する橋りょう全てについて、5年に1度、点検を実施することが義務化されました。

●社会資本整備（防災・安全）に係る国庫補助金を活用し、来年度に実施を予定している橋りょう法定定期点検について、前倒し実施するため増額するものです。

2016年の 所沢市議会 を振り返る

所沢市議会では、年4回（3月・6月・9月・12月）の「定例会」、5月と11月に2会場ずつ開催される「議会報告会」のほか、閉会中も常任委員会を中心にさまざまな活動を行っています。

そこで、荻野泰男が中心的な立場で関わらせていただいた2016年（平成28年）の所沢市議会の主な動きを振り返ってみたいと思います。

◆ 2月 1日（月） 早稲田大学とのパートナーシップ協定締結

早大所沢キャンパスにおいて、所沢市議会と早稲田大学との連携協定締結式が行われました。地方議会と大学との連携は県内では2例目。私も当時の議長とともに大学関係者と複数回にわたる交渉の場に同席させていただきました。

◆ 2月 6日（土）「政策討論会」

所属する市民文教常任委員会の主催により、文化財保護をテーマとした「政策討論会」を実施しました。常任委員会の主催、基調講演とパネルディスカッションの2部構成による開催はいずれも所沢市議会として初めての試みであり、その後、6月には委員会として取りまとめた提言書を直接教育長に提出するに至りました。

◆ 5月 11日（水）「市議会だより」の表紙に大輝さん登場

広聴広報委員長として、「ところざわ市議会だより」の表紙&インタビューに所沢市出身の力士・大輝明道さん（当時幕下。現幕内・北勝富士関）を起用しました（右写真）。



◆ 6月 13日（月） 議会基本条例の改定

6月定例会初日、平成21年3月に制定された所沢市議会基本条例の一部を改正する条例が全会一致で可決しました。主な改正内容としては、災害時における議会活動、広聴活動の充実等に係る条項の見直しなどがありました。私も6名の特別委員会メンバーの1人として、多くの提案をいたしました。

◆ 7月 31日（日）「みみ丸カフェ2016」

広聴広報委員会の主催により、無作為抽出による20代～50代の市民約30名の参加、早大の扇原教授、十数名の学生の協力を得て、新しいスタイルでの交流イベントを実施しました。当初は広聴広報委員長、副議長就任後は一委員として、企画の段階から携わりました。

◆ 12月 1日（木） 議場コンサート

前年に続く2回目は、芸術総合高等学校の生徒2名によるフルートの演奏が行われました。

4. 米軍通信基地内東西連絡道路の市道認定について

●米軍所沢通信基地内を貫く**東西連絡道路**（並木6丁目）の整備着手に伴い、市道3-1114号線として認定を行うものです。なお、幅員16m、延長約580mとなります。

●平成28年度は基地内における道路の整備、倉庫等の施設の建替工事、土壌調査等の実施に係る予算が計上されましたが、今後は**平成31年度の供用開始**を目指し、事業が推進される予定となっています。

5. 北中運動場用地の取得について

●**北中運動場**（北中4丁目）は、大部分の敷地を使用貸借により運営してきたところ、地権者である**西武鉄道株式会社より土地の買入れの申出**があったことを受け、平成27年度にはこのうち1筆（1,557㎡）を取得しました。28年度は同社所有の残り34筆（43,069.89㎡）の土地を取得するものです。**取得金額は、約4億5200万円**となります。

●なお、有償の借地として約13%の面積が残っており、7名の個人の地権者が所有している状況です。

昨今、高齢者ドライバーによる事故のニュースがたびたび報じられています。先の定例会においても複数の議員によって、この問題が取り上げられていました。

荻野泰男は高齢者ドライバーの事故防止、特に**運転免許の自主返納者に対する支援**については、いち早く平成21年6月から一般質問において再三にわたって取り上げており、これまでに住民基本台帳カード（現在では発行中止）の無料交付、**ところバス無料乗車券の交付**そして埼玉県**のシルバー・サポーター制度の充実**などを実現してまいりました。

そこで、運転免許の自主返納制度の概要について、改めて紹介させていただきます。

高齢者の交通事故防止に向けて

■ 高齢者の運転免許自主返納による“ところバス”無料乗車券交付

所沢市では平成25年から**市内在住65歳以上の方**で、これから運転免許証を自主返納する方に「**ところバス**」の無料乗車定期券（本人のみ利用可）または無料乗車回数券50回分を交付しています（有効期間1年）。なお、受付期限は運転免許証を自主返納した日から1年以内となります。

※受付窓口は、**所沢市役所交通安全課**（TEL 04-2998-9140）のみとなります。各まちづくりセンター・市民課サービスコーナーでは受付できません。

■ 埼玉県のシルバー・サポーター制度について

埼玉県警察では、高齢者の方の運転免許証返納をサポートする「**シルバー・サポーター制度**」を実施しています。申請による免許取消し（免許証の返納）をした方は「**運転経歴証明書**」を申請することができ、この証明書を提示することにより、協賛事業所でさまざまな特典を受けることができます。

たとえば、所沢市では**西武ハイヤー(株)**が「**タクシー代金10%割引**」という特典を用意しています。その他、詳しい特典内容は、**高齢者運転免許自主返納ロゴマーク**（左図）のある店舗にお問い合わせください。



【姉妹都市締結50周年！米ディケイター市長が所沢へ】

昭和41年（1966年）、所沢市とアメリカ合衆国**ディケイター市**（イリノイ州）は姉妹都市となりました。その締結50周年を記念して、昨年10月の市民フェスティバルに合わせ、**ジュリー・ムーア・ウルフ市長**（写真左）をはじめとするディケイター市からの訪問団が所沢市に滞在されました。私もウルフ市長とお話する機会に恵まれ、姉妹都市締結の際、祖父が現地を訪れたことを伝えたところ、大変喜んでいただきました。



【文化芸術シンポジウムでパネリストを務めました！】

文化芸術振興施策の中長期的な方向性を示す「文化芸術振興ビジョン」の策定プロセスの一環として、11月12日（土）、市民文化センター・ミューズにて「**文化芸術シンポジウム～所沢の文化芸術における未来像を描く～**」が開催されました。建築家の隈研吾氏による基調講演の後、「サブカルチャー」VS「メインカルチャー」というテーマで行われた分科会に私も**パネリストとして登壇**いたしました。市の主催事業に議員がこのようなかたちで参加することは異例のことであり、若干の戸惑いもありましたが、貴重な経験をさせていただきました。ご来場いただいた皆様には心より感謝申し上げます。



【所沢シティマラソンで完走しました！】

12月11日（日）、西武プリンスドームを会場に行われた所沢シティマラソンに8年連続で出場しました。ハーフの部への出走は今回で3回目。例年通りアップダウンの多いコースに最後はバタバタになったものの、沿道からの声援に励まされて、何とかゴールまで辿り着くことができました。タイム自体は前回より4分以上も遅くなってしまいましたが、毎年元気にスタートラインに立てることは本当にありがたいことです。余談ですが、数日後腰痛に襲われてしまいました。



所沢市議会 3月定例会の予定

2月21日(火)～
3月28日(火)

※正式な日程は、
2月14日(火)に
決定いたします。

【プロフィール】

- 1970（昭和45）年2月3日、所沢市生まれ。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー（CFP認定者）・防災士。
- 2015年4月、所沢市議会議員選挙にて当選（連続3期）。
現在、市議会副議長・市民文教常任委員会委員・広聴広報委員会委員。
- NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生・所沢商工会議所青年部会員
所沢明生病院地域評議員。



ご意見・お問い合わせ等 **090-8115-3715**

【URL】 www.oginoyasuo.com

【E-mail】 tokorozawa@oginoyasuo.com